

「菱田小学校の銭太鼓伝承活動の取組」

1 学校名

大崎町立菱田小学校

2 学年・人数

5・6年生（計25人）

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

令和3年7月～9月 菱田小学校体育館

(2) 発表の日時・場所

令和3年9月26日（日） 菱田小学校秋季大運動会

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事、伝統工芸品について

(1) 名称

銭太鼓（ぜにだいこ）

(2) 由来

東新町・西新町地区の方々を中心に伝承されてきた。

(3) 構成等

ベニヤ板に座り、ソーラン節等の曲に合わせて、銭を入れたバチを回したり、バチを板にたたきつけたりしながら踊る。曲によって、踊りを変え、本番は法被を着て踊る。

5 保存会や地域との連携の具体

昨年度から学校の教育活動の中に位置付け、銭太鼓の伝承を行うこととした。民生委員で西新町在住の方に演舞の指導をお願いし、昨年度は学習発表会で6年生が発表した。今年度は、秋季大運動会での高学年の表現として、発表することができた。来年度以降も、秋季大運動会での発表を計画している。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

学校と地域が連携協力しながら銭太鼓を継承していくために、コミュニティスクール運営協議会とも連携を取り、今後も継続して銭太鼓を伝承していける体制を整えた。

7 取組の様子（練習状況、発表の場等）



体育館での練習風景



秋季大運動会での発表

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

【6年生児童】

地域の方に優しく教えてもらったおかげで、みんなの前で自信をもって披露することができた。踊った後は、家族だけでなく地域の方にもたくさん褒めてもらって頑張ったよかったと思った。

【教職員】

練習は体育及び総合的な学習の時間の授業で熱心に取り組んだ。毎回の練習では地域の方に指導に来ていただき、とてもありがたかった。また、保護者もとても協力的であり、準備段階で行った「バチづくり」では、たくさんの保護者や親父の会のメンバーが参加してくださった。学習発表会から秋季大運動会へ発表の場を変えたことで、活動が地域でも注目されるようになってきた。

【地域の方から】

- ・ 子供たちが真剣な表情で、踊る姿に力をもらった。子供たちが、また大人になって、次の世代に伝えていくきっかけにしてほしい。
- ・ 大崎に住んでいたが、初めて銭太鼓を見ることができた。このような伝統は、是非、子供たちを通して伝承してほしい。町の体育祭等でも披露する機会ができないか検討したい。